

国指定重要文化財

ろんごしっかい

## 論語集解

何晏撰 1268年書写

### 思いやりの伝統

#### 「己の欲せざる所、人に施すこと勿れ」

孔子が多くの弟子を惹きつけた背景には、人としての生き方を探求したことがあります。たとえば本巻では、人らしく生きることの指針を問われた孔子が、「其れ恕か。己の欲せざる所、人に施すこと勿れ」と答えています。孔子は「人として大切なのは思いやりであり、自分がして欲しくないことは、他人にもしてはならない」と述べたのです。このような考え方が後世にも大きな影響を与え、多くの『論語』の注釈書が生まれました。

#### *Interpretation of the Analects of Confucius, selected by He Yan, transcribed in 1268*

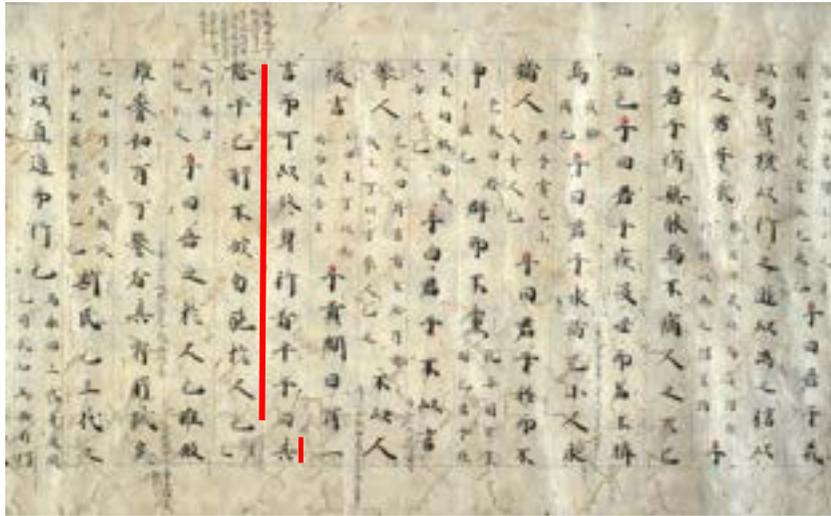
Confucius attracted many pupils by searching for how to live best as a human. In this volume, when asked about an ideal life, he answered that you should not do what you wish for others not to do. Such a way of thinking had great effects on future generations. Therefore, many annotated editions of the Analects were published.





重要文化財 論語集解 1268年(鎌倉時代) 書写

目指せ! 論語マスター!



其恕乎。己所不欲、勿施於人。

返り点を参考にして読んでみよう♪

へ答え

其れ恕か。己の欲せざる所、人に施すこと勿かれと。

【論語ってなに?】  
孔子と弟子たちが言ったり聞いたりしたことを記録した書物です。論語を読むと、孔子がなぜ弟子たちに慕われていたのか、孔子の魅力がわかります。

【論語にチャレンジ!】  
赤い線がひかれた部分を読んでみよう!  
子貢(しこう)という弟子が「人らしく生きるにはどうしたらいいのですか?」と孔子に質問しました。それに対する孔子の答えです。

【読めたかな?】  
「恕(じょ)」とは思いやりのこと。孔子は「人として大切なのは思いやりであり、自分がして欲しくないことは、他人にもしてはならない」と言っています。

今のわたしたちにも通じる、とても大事なことを言っていたんだね!